



令和8年6月12日 NO.6

学校祭の今年度テーマとうちわデザインが決定しました！

今年度のテーマは…「爆裂♡新川祭愛してる!」に決定しました

このテーマに合わせた「うちわデザイン」を校内で募集し、厳選なる投票の結果、右のデザインに決定しました。なお、このデザインは、2年7組尾張 聰思さんが作成してくれました。このうちわは全校生徒に配布されます。

下は今年度の学校祭ポスターです。こちらは、漫画イラスト研究部3年5組林里和さんが作成してくれました。

今年も生徒会を中心に学校祭に向けての準備が始まっています。最後の新川祭、楽しい思い出になるように、46期全員で盛り上がっていきましょう！

学校祭までの日程

	1日の流れ・概況
6月30日	学校祭準備(全日)※授業無し
7月1日	学校祭準備(全日)※授業無し
7月2日	学校祭準備(全日)※授業無し
7月3日	学校祭【1日目】※一般公開なし
7月4日	学校祭【2日目】※一般公開あり(入場制限はありません)
7月5日	休日
7月6日	学校祭片付日【午前中で終了。放課は13時頃を予定】
7月7日	振替休日

※7月4日【学校祭2日目】に関しては、20:30ごろにすべての項目が終了するため、帰宅時間が遅くなることを保護者の方へきちんと説明してください。

【第1回定期考査の反省】

教科	各教科からのコメント
地理探究発展	系統地理で学んだ気候や農業、宗教などの内容をベースにして、それがその地域の発展にどのように活かされてきたのか、生活や文化、産業にどのように影響を与えたのかを頭の中で整理する力をつけましょう。それが受験にも繋がっていきます！地誌を勉強する中で系統地理の内容もしっかり復習していきましょう！
日本史探究発展	新井紀子氏の「シン・読解力」が話題になっています。テキストを正確に読み解く力が学力向上の鍵です。「キーワード読み」では入試には対応できません。論述問題では読み解く力の差が出てきました。問を立てて教科書を読み込む、教科書との対話を繰り返してください。
化学基礎探究	1年生の時の「化学基礎」の演習ですから、全てが復習になりますが、それを基本に共通テストレベルまで上げていかなければなりません。そのつもりで、一生懸命に取り組んでほしいと思います。



英語コミュⅢ	定期考査は既習内容が中心です。今後は同レベルに初見で取り組んでいくことになります。授業中に精読で付けた力を速読で生かせるように次のことを意識してください。「予習・授業ノート」のA:本文の段落をサマライズする。B:S・V・O・C+M(いつ・どこで・誰を・なぜ・どのように)のどこを問われているかを特定して解答する。C:構造を確実に把握した上で和訳する。(答案でも、「わかったつもりで何となく」和訳しているケースが見られました。)教科書本文・その他の長文等について…理解できたものを繰り返し×2、内容をイメージしながら音読することで、「アレ?初見だけど早く読めるぞ!」に近づきます。
化学発展	平均点が想像以上に高く、全体的にはよくやっています。化学受験者は今回の範囲の有機化学は得点源にすべき分野です。ぜひもう一度、該当範囲の反応系統図を書いて身につけましょう(図録p229-231など)。みんなのがんばりに期待します。
数学Ⅲ 幾何統計探究	線形計画の問題など数学Ⅱの内容を理解できている生徒が多く、普段の学習が伺えて頼もしいです。一方で、使用場面を限定して解法を捉えている面もみえますので、「数ⅢC」単体でなく「数学全体のつながり」で学習を進めると、授業の内容が数学ⅠAⅡBCの学習にも活きてくると思います。ここからの微分積分がとにかく重要！
論理国語	今回の問題は難易度としては標準程度だったかと思います。記述問題についても、要求することに対して答えられているかどうかに重きを置きました。今回高得点を取ることができたみなさんは、絶対に守らなければならない「問い→答え」の整合性をとることができていたみなさんでしょう。一方、点数が伸び切らなかったみなさんは、改めて授業に立ち返ってほしいと思います。授業中に「これってどういうことだろう?」と問われたり、教科担任の先生がたとえ話をういて説明したりした箇所について、自分なりの言葉でも改めて解釈できていますか?自分の中に「落ちて」いますか?ここが難しくなってくると、共通テストの選択肢問題でも二択で外してしまうことが増えると思います。日々を大切に。
政治経済	大問前半は優しい問題だったかと思いますが、後半が難解な問題で時間もかかるものだったかと思います。問題数が多かったので、出来るものを手早く終わらせ説明問題に取りかかれた者が高得点につながったかと思います。共通試験直前から頑張るのではなく、今からコツコツと知識を蓄えていってください。
倫理	ただ単語を一問一答できるようにするだけでは共通テストに対応できません。哲学者の思想や、宗教の概要、言葉の意味などを教科書・ワーク・資料集を通して理解し、“自分の言葉で”説明できるようにしてください。次回以降も期待しています。
地理探究	地理は一つ一つの単語をただ暗記するのではなく、様々な事象につなげて考えると理解がしやすいです。今授業している単元をしっかりと覚えれば地誌の内容に入ったときに楽になります。経済の発展や時事も頭に入れて考えましょう！範囲が広いなかよく頑張ったと思います！
数学総合探究	数学Ⅰの範囲の総復習でした。今回の問題はすべて基礎だと思ってください。確実に解けるようにする必要があります。実際の共通テストでは、文章量が多く読み取りに時間がかかります。Pick Up!のテキストは基礎基本にのっとり解説も読みやすいものです。解説を読み解きながら何度も解き直しをしましょう。また、 夏季休業明けに評価テスト を実施しますので準備をしておきましょう。
古典探究	学年平均60点(期待値)を目標にして作成した問題で、何と59.17点！頑張りましたね！ただ、全員が良かったわけではなく、二極化(頑張ろうと努力して結果に繋がった人と頑張ったけれど点数に結び付かなかった人)しているようです。また、「文学史」の学習を甘く見て、点数を落としてしまった人が多かった。 文学史を味方につけないと、ストーリーが予想できない のです。次回は、全クラス平均点80点！ですね。
地学基礎探究	授業の中で、特に指摘した問題や計算問題ができなかった人が、思ったより多くいました。間違った問題は、しっかりとやり直しておこう。
物理	ノートや解答を「見て」、できる!と思っていても、実際には全く解けないという人が多いのではないのでしょうか。授業でも言いましたが、「物理基礎」を少し難しくした程度…と考えていたら大変なことになります。進むスピードは2.5倍、学習内容レベルは3倍くらいになるので、かなりの覚悟と努力が必要です。今回のテストではうまくいかなかった人、まだまだこれからですよ！
情報基礎探究	プログラミングの基礎や考え方は身に付きましたか?今回出題したジャンケンの問題のように「見聞きしたことのある題材」の問題は解きやすいものです。これからの授業で扱われる題材もプログラミングの問題として登場しますので、ただ「覚える」のではなく、「仕組み」や「本質」を理解できるように授業を大切にしてください。
論理・表現Ⅲ	諸外国に行くと、「中・高で学んでたら(上手いかどうかに関係なく)しゃべれるだろう…」という場面に出くわします。ハイレベルな大学入試の長文を読めるのに…。日本語でも、自分の思いや環境について話す機会が少ないのが現状だと思います…でも、実は皆さんはなかなかの知識をすでに持っています。「Vision Quest」では、ある状況を読み(聞き)、自分の考えを理由と共にどう伝えるか!?を身に付けます。既習の文法を使いミスを気にせず言葉(En/Jp)にしてみましょう。英作文では、“伝えたいことを伝える!”ことを第一に、自分の得意な型を少しずつマスターしてください。“Just do it!”で世界を広げていきましょう！(実生活&受験どちらにも生きる!)